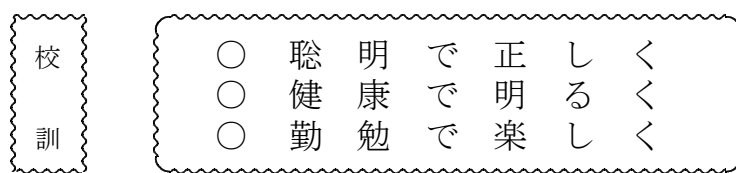


1 教育目標

(1) 稲沢中学校の教育目標



生涯にわたり、人間としての成長と発達を続けていく基盤となる力を養うとともに、社会で役立つための意欲・力を育成する。

具現化におけるめざす生徒像

- ◎ 人間尊重の精神と心豊かな情操を身に付けた生徒
- ◎ 自己と集団のため困難に耐え、進んで協調しやり遂げる生徒
- ◎ 強い意志とたくましい体力をもち、気力にあふれた生徒
- ◎ 勤労を尊び、奉仕の心でよく励む生徒
- ◎ たえず進展する力、新しいものを創造する力を身に付けた生徒

(2) 経営方針

生徒一人一人の、人間としての調和のとれた成長と発達をめざすため、教職員の共通理解のもと、学校を創意と活力に満ちた場所にする。

また、生徒の持ち味を教職員が十分に理解して指導することにより、生徒一人一人が大いに夢を語り、希望をもち、具体的な目標をもつことのできる学校づくりをめざす。

- ① わかることやできることの喜びを保障する**授業の工夫改善**
- ② 生徒の心を耕し、自らが**社会性や人間性を高める生徒指導の推進**
- ③ 安全に対する意識を高めるとともに、社会に貢献しようとする資質や能力を高める**安全指導の推進**
- ④ 地域に開き、**地域社会の一員としての自覚を高める地域連携の推進**
- ⑤ 生徒をよく理解し、そのよさと可能性を引き出し、**互いに高め合う教職員集団の構築**
- ⑥ **教育環境を充実し、伝統校としての魅力ある校風の樹立**

(3) 令和4年度の重点努力目標

教育活動の展開における時々で、評価・点検を行い改善に努める。

RESEARCH → PLAN → DO → CHECK → ACTION → PLAN…
(調査・分析) (計画) (実行) (評価) (改善) (計画)

ア〈授業の工夫改善〉

- ・ 生徒の知的好奇心を揺さぶり、追究意欲を喚起できる教材開発に努めることにより、生徒にとって**魅力ある授業展開及び確かな学力の定着**をめざす。
- ・ 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、問題解決的な学習を中心にグループ学習や話し合い活動を通して、自ら進んで学習に取り組もうとする生徒を育てる。
- ・ 生徒の実態に即した**ICT機器等の効果的な活用**を工夫することにより、生徒一人一人の学習意欲が高まるよう努める。

イ〈生徒指導の推進〉

- ・ 生徒同士、生徒と教師が心を通じ合い、互いに認め合い・励まし合い・高め合う集団づくりを進め、「心の居場所」となる学級・学年・学校づくりを推進する。
- ・ 家庭との協力のもと、第一に基本的な生活習慣の徹底を図るとともに、正しい判断力、勇気ある行動力をもった**人間性豊かな生徒の育成**に努める。

ウ〈安全教育の推進〉

- ・ 生徒の安全に対する意識を高め、必要に応じて実際に行動できる態度や能力を身に付けさせるとともに、**社会に貢献できる資質や能力**を育成するため、学級指導や道徳の時間の指導、各教科の指導などのさまざまな場面での安全指導を推進する。
- ・ 健康で安全な環境を確保するために、学校内外の安全に関わる指導を充実させるとともに、一層の学校安全のための情報提供と情報収集に努め、教職員の危機管理能力の向上を図る。

エ〈地域連携の推進〉

- ・ 「傾聴・真摯・丁寧」を大切にし、学校と家庭・地域双方が信頼できる関係づくりに努める。
- ・ 学校の教育効果を一層確かなものにするために、**教育の方針や計画、生徒の現状等の情報発信に努め、理解と協力を求める。**
- ・ 教師のやる気と指導力のもとで生徒の健全育成を図ることで、家庭や地域からの信頼を得て、一層の相互交流を深める。

オ〈互いに高め合う教職員集団の構築〉

- ・ 日々の教育活動の中で生徒理解に努め、生徒一人一人の良さを伸ばし、好ましい人間関係づくりを進める。
- ・ 学校に求められた課題をよく踏まえ、お互いに研鑽し高め合う集団として、**働きがいや生きがいを感じる職場づくり**に努める。

カ〈魅力ある校風の樹立〉

- ・ 本校の良さの一つである、いつでも明るい**あいさつや歌声が響く学校づくり**を生徒の力で進め、母校に対する愛着心をもたせる。
- ・ 本校の歴史と伝統が数多くの先輩と地域の人々に支えられて生まれていることを理解させるとともに、生徒が存在感を感じる**魅力ある学校づくり**を進める。

キ〈多忙化解消にかかる業務改善〉

- ・ 教職員の活力と心のゆとりは、質の高い教育や子どもたちの輝きに直結することを認識し、県教委及び市教委の「教員の多忙化解消プラン」を踏まえ、**部活動休養日の設定、平日の活動時間の縮減、諸会議のもち方**をはじめとする取組について検討を重ねる。また、生徒と向き合う時間の充実を図りつつ、校務の効率化のための業務改善と意識改革を図る。